## 平成 26 年度 北海道園芸研究談話会研究発表会プログラム <sub>平成 26 年 12 月 1 日 (月) 於 北大学術交流会館</sub>

	第1会場(第1会議室)	第2会場(小講堂)	第3会場(第3会議室)
9:30	◆座長 大久保進一氏 (花・野菜技セ)	◆座長 杉山裕氏 (北見農試)	◆座長 森志郎氏 (酪農大)
	野菜-1 高糖度トマトの夏季養液栽培における生育初期の施肥濃度の検討 ○地子 立 (上川農試)	野菜-19 タマネギの移植遅れが収量・品質に及ぼす 影響 〇畑中和人1・川岸康司2・小田義信2・岸 田幸也2・宮町良治3 (1. 北海道農済、2. 花・野菜セ、3.花・野菜セ技術普及室)	花き-1 北海道における花きとしてのワタ栽培の 可能性について ○岸田幸也(北海道園芸会)
9:45	野菜-2 山﨑農園における高糖度トマト導入の可能性 ○山﨑大裕・三上由美枝(道立農業大学校)	野菜-20 タマネギ移植栽培におけるリン酸局所施 肥の現地事例 ○山本透1・菅原哲次2・樋口裕二3 (1.美 幌町玉葱振興会青年部、2.JAびほろ、3.網 走農改美幌)	花き-2 ビブルナム'スノーボール'の切り枝抑制 開花における品質向上のための生け水調 製 ○大宮 知・黒島 学・田中静幸(花・野 菜技セ)
10:00	野菜-3 大玉トマト'桃太郎エイト'の着色程度と 糖度の推移 ○山口菜並1・氣田みゆき1・小山ひとみ1・ 尾関由利子・1山口猛彦1・佐々木高行1・ 川岸康司2 (1.八紘学園、2.花・野菜技セ)	野菜-21 淡色黒ボク土におけるリン酸局所施用が 直播タマネギの苗立ち率とその後の生育 に及ぼす影響 ○臼木一英・竹中 真・室 崇人・辻 博 之(北農研)	花き-3 ユーストマ栽培における高分子ポリマー の効果について ○藤田涼太郎・岡﨑正昭(拓大北海道短大)
10:15	野菜-4 渡島西部地域のトマトほ場におけるオオタバコガ発生消長について 〇大平 誠1・古川 薫1・山口和彦1・ 今野敏文2(1. 渡島農改渡島南部、2.渡島 農改)	◆座長 園田高広氏(酪農大) 野菜-22 タマネギ本畑における黒穂病の発生事例 ○草野裕子1・千石由利子2・池谷美奈子2 (1.網走農改、2.北見農試)	◆座長 大宮知氏(花・野菜技セ) 花き-4 Limonium bellidifolium (Caspia) の染色体倍加 ○山根拓也 1・八幡昌紀 2・篠田浩一 3・村田奈芳 3・森 志郎 1 (1.酪農大農、2. 静岡大農、3.北農研)
10:30	◆座長 大道雅之氏(拓大北海道短大) 野菜-5 道南における紅カブ遺伝資源に関する研究(第2報)大野紅かぶの在来系統について (○山口和彦1・山羽法子2・今野敏文2(1. 渡島農改渡島南部、2.渡島農改)	野菜-23 2014年に北見管内で多発したタマネギ茎 葉の生育異常について ○柳田大介1・田中理恵2・杉山 裕1 (1. 北見農試、2.網走農改)	花き-5 5-アミノレブリン酸 (ALA) 配合肥料がスターチス・シヌアータ夏秋切り作型の生育に及ぼす影響 ○武藤琢哉・森 志郎 (酪農大農)
10:45	野菜-6 道南における紅カブ遺伝資源に関する研究(第3報)~函館在来紅カブの特性~ ○山羽法子1・山口和彦2・今野敏文1(1. 渡島農改、2.渡島農改渡島南部)	野菜-24 タマネギ紅色根腐病菌による茎盤褐変症 状の発生および本病に対する品種間発病 差異 ○児玉不二雄1・山名利一2・阿部晴夫3・ 園田高広1 (1.酪農大、2.北見農試、3.JAふ らの)	花さ-6 ユリ'きたきらり'における球根養成期間 中の生育特性 ○森 志郎・小田島大輔・松平聖良・阿地 春菜 (酪農大農)
11:00	◆座長 宮町良治氏(花・野菜技セ) 野菜-7 植え付け方法がサツマイモの塊根に与える影響ついて ○工藤凌司・大道雅之(拓大北海道短大)	野菜-25 土壌 p Hがタマネギ黒しみ症状発生に及 ぼす影響について 〇田中理恵 1・庄子隆之 2・真鍋 翔 2・ 井上貴博 2・柳田大介 3 (1.網走農改、2.JA きたみらい、3.北見農試)	花き-7 ロベリア花弁の青色化に及ぼすアントシ アニンラムノシル化酵素の単離と機能解析 (○許 揚昕1、野田尚信2、鈴木 卓1、鈴 木正彦1、志村華子1 (1.北大院農、2.農研 機構花き研)
11:15	野菜-8 サツマイモ定植時の埋設節数が規格別収量に及ぼす影響 ○高濱雅幹1・野田智昭2・植野玲一郎1・ 宗形信也1 (1.道南農試、2.花・野菜技セ)	◆座長 杉山慶太氏(北農研) 野菜-26 高濃度糖添加培地で培養したタマネギ組 織におけるフルクタン合成能の品種間差 ○奥 聡史1・前田智雄2・志村華子1・鈴 木 卓1(1.北大院農、2.弘前大)	◆座長 池永充伸氏 (中央農試) 果樹-1 セイョウナシにおける赤色の遺伝と育種 的利用 ○伊藤祐司・水本文洋 (北農研)
11:30	野菜-9 カリ過剰は場におけるカリ施肥がサツマイモの塊根に与える影響ついて○菅原直樹・大道雅之(拓大北海道短大)	野菜-27 タマネギ根止め育苗の北海道における可能性 ○杉山 裕・柳田大介 (北見農試)	果樹-2 北海道内各地から採集したヤマブドウ果 実の糖およびアントシアニン組成の特徴 〇堀川謙太郎・志村華子・鈴木 卓 (北大 院農)
11:45	野菜-10 ポット栽培における潅水中断時期がサツマイモの生育・塊根に与える影響 〇亀山由樹・大道雅之(拓大北海道短大)	野菜-28 緑肥ソルガムによるタマネギ防除時のド リフト防止効果について 〇岩本直樹1・林 拓己1・高城耕一1・ 松友崇之2・柳田大介3(1.訓玉青年部、 2.JA きたみらい、3.北見農試)	果樹-3 ハスカップ野生個体群における果実形質の多様性と栽培化に伴う変化 ○桑山健二・高橋あずさ・久保勇喜・志村華子・鈴木 卓(北大院農)
	12:05~12:35 総会(第2会場(小講堂))		

	第1会場(第1会議室)	第2会場(小講堂)	第3会場(第3会議室)
13:30	◆座長 嘉見大助氏 (北農研)	◆座長 鈴木卓氏 (北大院農)	◆座長 地子立氏(上川農試)
	野菜-11 羊蹄地域におけるダイコンの品質改善(第 1報) 高温少雨による作土層の土壌物理性 変化と品質への影響 〇小形智子 1・伊藤 登 1・寺西範晃 1・ 西川智子 1・坂口雅巳 2・鳥越昌隆 3 (1. 後志農改、2.中央農試、3.原子力環境セ)	野菜-29 中国におけるアスパラガスの重要増加と 生産動向 ○ザン ユーピン1・荒木 肇2 (1.中国 江西省農業科学院、2.北大北方生物圏セ)	野菜-38 種子繁殖型イチゴ'よつぼし'の北海道に おける夏秋どり栽培の可能性 (第1報) 既存種子繁殖型品種との特性比較 ○木村文彦・福川英司(花・野菜技セ)
13:45	野菜-12 湛液栽培における養液水温がホウレンソ ウの生育に与える影響について 〇安宅海凞・大道雅之(拓大北海道短大)	野菜-30 北海道のアスパラガス露地栽培圃場において発生した欠株症状の原因究明 ○河村倫希1・園田高広1・児玉不二雄1・古屋廣光2・岡田 貴3(1.酪農大、2.秋田県立大、3.ホクサン(株))	野菜-39 メロンのハウス抑制作型不耕起栽培における液肥施用法の検討 ○鳥越昌隆1・植野玲一郎2(1.原子力環境 セ、2.道南農試)
14:00	野菜-13 道北におけるリーキ栽培と糖度について ○大澤圭介・大道雅之(拓大北海道短大)	野菜-31 栽培年数が異なる露地普通春どり作型の アスパラガスにおける根張りの比較 國分圭亮 1・○川岸康司 2・熊谷美希 2・ 梶山幸道 2・小田義信 2 (1.國分青果、2. 花・野菜技セ)	野菜-40 スイートコーンの予冷期間が品質に及ぼす影響 ○宮町良治1・畑中和人2 (1.花・野菜セ技術普及室、2.北海道農済)
14:15	◆座長 田中静幸氏(花・野菜技セ) 野菜-14 北大および北農研で栽培したギョウジャニンニク諸系統における形質の差異 ○松岡郁子1・志村華子1・篠田浩一2・ 鈴木卓1(1.北大院農、2.北農研)	野菜-32 アスパラガスハウス半促成栽培圃場における土壌還元消毒の現地事例 ○坂内泰輔1・西田忠雄2・園田高広1(1. 酪農大循環農学、2.(株)ファームホロ)	野菜-41 スーパースイートコーンの収穫保管状態が糖度に及ぼす影響 ○矢吹聖文1・平岡亨誠1・大牟田望1・ 関戸美子1・山口猛彦1・佐々木高行1・ 川岸康司2(1.八紘学園、2.花・野菜技セ)
14:30	野菜-15 北海道におけるヤマウドの実生繁殖について ○小林正二・古屋接雄・大道雅之(拓大北海道短大)	野菜-33 ハウス立茎アスパラガスのロング肥料利 用による追肥作業の省力化について ○小澤 徹 (檜山農改)	野菜-42 夕張市での自然エネルギーを活用した野菜生産の事例 ○荒木 肇1・横田富男2・安斉尚朋3 (1. 北大北方生物圏セ、2.ヨコタ設備・3.(一社) らぷらす)
14:45	野菜-16 光照射技術を利用したパプリカの増収効果について 〇須藤拓也・大道雅之(拓大北海道短大)	◆座長 志村華子氏(北大院農) 野菜-34 電子レンジ調理法においてアスパラガスの下処理が物性と食味に及ぼす影響 ○片嶌涼二1・筒井静子1・大坪竜樹2・ 園田高広1(1.酪農大、2.大坪農園)	
15:00	◆座長 川岸康司氏 (花・野菜技セ) 野菜-17 道北におけるラッカセイの適品種について ○佐々木孝斗・大道雅之(拓大北海道短大)	野菜-35 グリーンアスパラガス伏せ込み促成栽培 における萌芽性及び収量の品種間差 〇午来 博1・園田高広2・荒木 肇3・ 三浦信-4(1.美幌みらい農セ、2.酪農大、 3.北大北方生物圏セ、4.パイオニアエコサ イエンス(株))	
15:15	野菜-18 大豆育種における色素遺伝子の利用(第2報)極大粒褐色種皮系統と極小粒黒色種皮系統の生産力及び子実成分 ○三分一 敬1・直井弘典2・佐藤尚哉3・高田幸男4(1.(公財)北農会、2.拓大北海道短大、3.士別市経済部、4.黒千石事業協同組合)	野菜-36 美幌町におけるアスパラガス伏せ込み促成栽培システムの経営的評価 ○平野琴美 1・新濱淳平 1・午来 博 2・ 園田高広 1・荒木 肇 3・三浦信一 4 (1. 酪農大循環農学、2.美幌みらい農セ、3. 北大北方生物圏セ、4. パイオニアエコサイエンス(株))	
15:30	その他-1 クロチアニジン・フェンプロパトリン混合 剤 (カイガラムシエアゾール) によるイチ イカタカイガラムシ防除 〇柳沼 大1・山貫重夫2・草間祐輔1・中 尾弘志3 (1.住友化学園芸、2.元北海道農業 試験場、3.北海道植防)	野菜-37 アスパラガス促成栽培の茎葉残渣が作物の生育・品質に及ぼす影響 〇中林亜紀良1・水上 純1・午来 博2・ 園田高広1 (1.酪農大循環農学、2.美幌みらい農セ)	

注) 〇印は演者を示します。発表時間は、1 課題あたり 15 分(発表 12 分、質疑応答 3 分) です。 一鈴 10 分、二鈴 12 分、三鈴 15 分。15 時 30 分終了予定。